

# 公明こうち 市議会ニュース

発行所／高知市議会公明党  
住所／〒780-0870  
高知市本町5丁目1番45号  
TEL:088-823-9403  
FAX:088-871-2485

2017年(平成29年)8月1日 第38号

KOMEITO  
高知市議会 公明党

第460回

市議会定例会

議長に高木 妙議員が就任！

市民の生活を守る視点で3氏が質問戦を展開！



寺内 憲資 議員



大久保 尊司 議員



西森 美和 議員

◆ 寺内憲資議員は、個人質問を行いました。

◆ 生活排水処理構想の見直しについて

高知市は、現在、平成9年度に策定した高知市生活排水処理構想の3回目の見直しを行っていることから、その理由と内容を市長に伺いました。市長からは、国から10年程度を目処に見直しを行うよう指示があり、下水道整備が長期に及ぶ地域については、下水道から浄化槽へと転換を図った旨の答弁がありました。

しかし、この見直しでも下水道整備完了期間は、向こう20年を要する見直し内容となっていました。

◆ 就学援助について

就学援助における準要保護児童・生徒を対象とする新入学学用品費について質問を行い、入学前からの支給に対応するための予算措置やシステム変更及び要綱等の改正が必要として、教育長は、平成30年度末に中学校入学前の新入学学用品支給について実施できるよう議論を深める一方、新小学1年生の入学前支給も課題解決に向けて、前向きな検討を重ねていくとの方針を示しました。

◆ 加熱式たばこの扱いについて

高知市と同目的の条例を制定している松山市等が、加熱式たばこの条例の規制対象外とし、ることから、高知市も条例対象の可否判断を急ぐべきであると市長に訴えました。

(詳細は、寺内のりよしHP参照)

大久保尊司議員は、総括方式でカラーユニバーサルデザイン(CUD)に関する質問を行いました。

◆ シキボウ跡地

カラーユニバーサルデザインとは、人の色覚は、人それぞれであり、色の感じ方(色の情報の伝わり方、見え方)は、一様ではなく、味覚や嗅覚と同じように人それぞれが異なっています。

見た目にカラフルな色彩の情報が、見え方の違いにより、特定の方には見えにくいということが、生じる場合があります。日本では、男性の約20人に1人、女性の約500人に1人と推定され、全国では約320万人が、見え方に違ひがあると推定されています。

色の情報がどのような人にでも正確に伝わるよう、色の情報のバリアフリー化を目指し、誰もが、色の見え方の違いがあることへの理解を深め、できるだけ多くの人に対して、色の情報が正確に伝わることを「カラーユニバーサルデザイン」と言います。

私が、このバリアフリー整備のよう見え方の便を解消できるスロープやエレベーターのボタンの位置などのバリアフリーが整備された環境づくりは、だいぶ進んでいます。

私は、このバリアフリー整備のように見え方の違いがあるような特徴を持つたんにも、不便なく利用しやすい配慮が必要との思いで、カラーユニバーサルデザインを導入した街づくりの推進すべての洪水ハザードマップをCUD認証のマップに対することへの取り組み、学校教育や高知市での総合的な対策を検討するプロジェクトチームの立ち上げやガイドラインの策定等を提唱しました。

◆ 西久万地区

西森美和議員は、北部の浸水対策を求め、全エリアで前向きな答弁を得ました。

◆ 北消防署・高知赤十字病院の施設を建設する当地域では、昨年から1億2千万円の事業が開始しました。本年、ポンプを増強する東秦泉寺排水機場が効果的に稼動するために水路の構造的な欠陥を改善するよう求め、「水路の改修とともにポンプの起動を検証しながら運転管理を行う」旨の答弁がありました。

◆ 一ツ橋町・三園町

北横状線に隣接する当地では、「一ツ橋排水機場」が設置されているとは言え、その能力は著しく低く、その背景には久万川の容量不足という課題があります。しかし平成26年の水害では、内水氾濫であるとして県市の調整会議の議題から除外されている事に疑問を呈し、適切な対応を求めた結果、上下水道局から「公共下水道事業に位置づけた計画の策定を目指し、県との調整を図る」との方針が示されました。

◆ 西秦泉寺

シキボウ跡地の浸水対策により、同じ秦ボンブ場の分区である当地域の排水環境も改善されると同時に「水路の改修を含めた対策を進める」との答弁を得ました。

低地のうえ、久万川が未改修ために排水施設がないこの地域が、上流域の堤防のかさ指標等で浸水のリスクがさらに高まっている現状を指摘し、責任ある対策を強く求めました。執行部からは、「排水施設の新設を視野に、次回の調整会議で県と協議する」との姿勢が示されました。

# 龍馬の生まれたまち記念館 リニューアルOPEN

新コンテンツ紹介



バーチャル写真館

バーチャル4面シアター

WAMOJIYA

時のトンネル

動くテーブル

「志国高知 幕末維新博」の地域会場である、龍馬の生まれたまち記念館は、バーチャル映像等を活用した体验型施設の導入で幅広い世代が楽しめる内容となり、新コンテンツを一階・二階に配備しています。展示室に入ると「まことにようきたねえ」と土佐弁で少年龍馬がお出迎えします。最初の動くテーブルには、魔法の砂時計マップがあり、砂時計を逆さまになると占地図から現在の地図に換ります。

また幾つかのピクリマークを手で触ると、情報や写真が現れます。歴史好きの方には好まれるのではないかでしょうか。時のトンネルでは、床に海の底を映し出し魚が群れて泳ぐ姿を見ることができます。そして足で岩を踏めば、ウツボが顔を覗かせます。

また、ときにはクジラが現れます。子ども達には楽しみのトンネルになりそうです。統いて日本で最初の和文字屋シールでデザインや字体を選択してオリジナルシールWAMOJIYAを自分の好みに合わせて作ることができます。二階に上がるとバーチャル4面シアターでは龍馬の生きた時代に、タイムスリップして「少年時代」をCGで再現。鳴子を勢いよく振り音を感じてストーリーを選べたりする仕掛けも盛り込まれています。

一度に体験できる子どもの定員は10名程度です。「青年時代」編は2018年4月より上映予定です。小学生には良い学習になるのではないですか。

バーチャル写真館では写真バネルにタッチして衣装の選択をして龍馬に扮したり、おりょうざんに扮し、またその他にも町娘に扮しての写真撮影ができます。近代日本の夜明けに大きな役割を果たした龍馬を生み出した土佐の風土や龍馬を取り巻く人々を学び直すひと時にしてください。

(詳細は、高知市HP参照)

## 常任委員会・議会運営委員会 特別委員会の所属委員

【○委員長 ○副委員長】

## 常任委員会・議会運営委員会

### 総務常任委員会

山根 堂宏

### 建設環境常任委員会

○大久保 尊司 伊藤 弘幸

### 厚生常任委員会

西森 美和

### 経済文教常任委員会

寺内 憲資

### 議会運営委員会

○山根 堂宏

## 特別委員会

### 行政財政改革・新庁舎整備調査特別委員会

○山根 堂宏 寺内 憲資

### 南海地震等災害対策調査特別委員会

○西森 美和 伊藤 弘幸

### 都市再生調査特別委員会

高木 妙 大久保 尊司

## 監査委員挨拶

寺内 憲資

監査委員の役割は、公正で合理的な行政運営を確保するため、「法令等に従つて適正に行なわれているか」「合理的、効率的、経済的に行なわれているか」といった観点から監査を実施するもので、重要な役目にはあります。

この重要な役割を自覚し、全力で取り組んでまいる決意です。

※監査の結果については、高知市ホームページで公表されています。



## 議長就任挨拶

高木 妙



このたび、第113代高知市議会議長に選任いただきました。

幾重にも高知市の重要な政策が繰り広げられているときに、このような重責を担わせていただき、身の引き締まる緊張感で一杯です。

議会では、議員それぞれの異なる立場や意見を自治法の本旨に基づく意思決定機関として取りまとめ、市民の皆様の安全・安心な暮らしをまもるためにその責務を果たさせていただきます。

また、公務がどんなに忙しくても市民の皆様のもとに、馳せ参じる事が出来る一人の議員でありたいと思いますので、皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。

太陽

一粒の種子がもたらす力は計り知れない▼たとえば、戦後復興の願いを込めて、高知市の商業関係者の推進により発展してきた「よさこい祭り」は、日本国内だけでなく世界中に広がりを見せていました。20年前、高知市・スラバヤ市友好姉妹都市・提携が結ばれ、数々の交流の種子は撒かれた。このたび、高知県の産物として「正調よさこい」の種子は撒かれた。以来15星霜。その姿は、ステージ・ダンシングと見て見事に成熟。本場土佐の鳴子の響きにも負けない音色と熱氣を放つ、狂的なイベントとして成長している。この姿は、宗教や民族を超えた民間外交、国際文化交流の中で育まれる、計り知れない民族融合の姿である。世界中で見えている。この姿は、海外での注目を集め、海外ブランドの製法で作られた「ゆずジュース」は、産地の表示をパッケージに施す事により、インバウンド観光により計り知れない広がりを見せていく。ここに、一人のバイヤーと一緒に、産地の海外交易のプロ集団の計り知れない努力の結晶を見る思いができる。しかし、平和と安全の国づくりも一石を投じる覚悟で築かれて行くものだ。